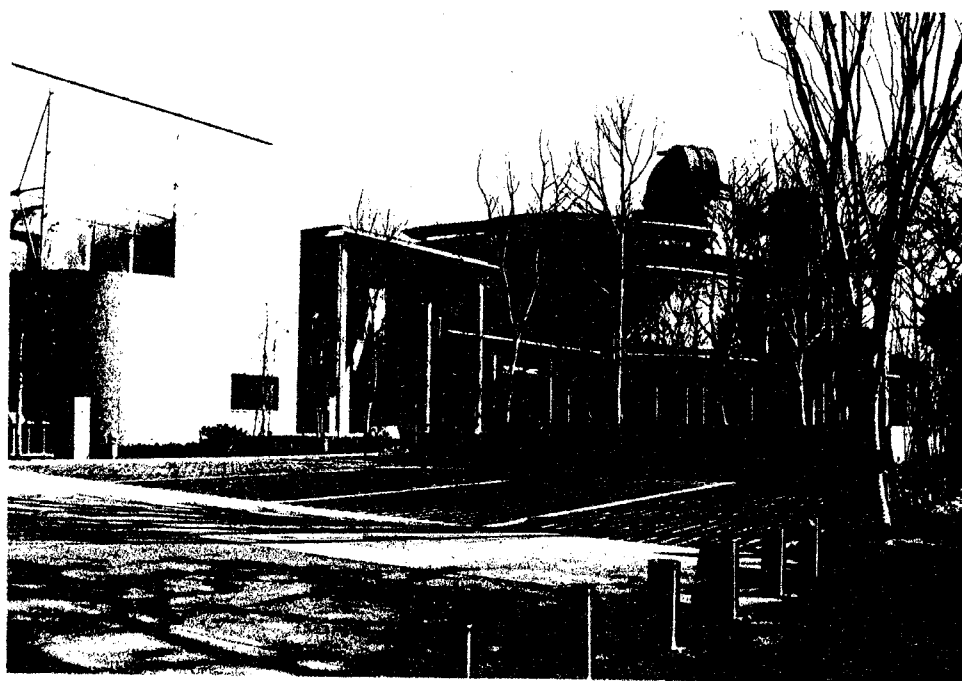


平成 8 年度

相模原市立博物館年報

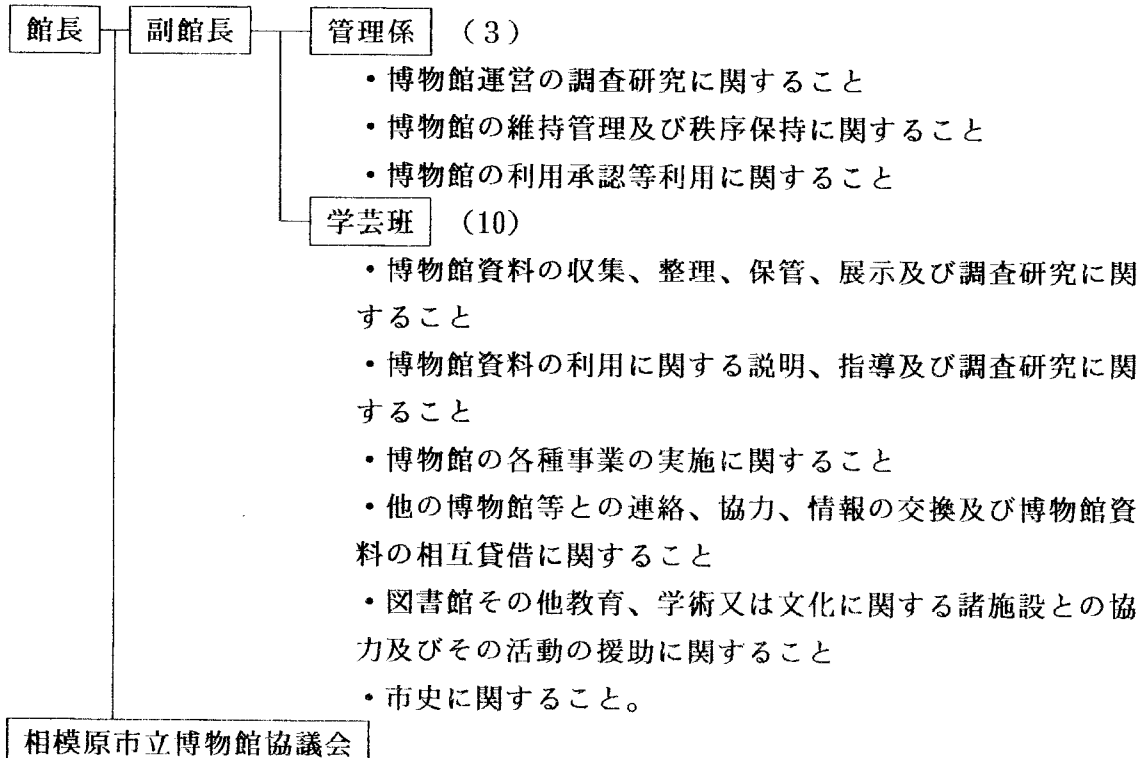


平成 9 年 4 月 1 日
相模原市立博物館

I 管理運営

1 組織及び職員

(1) 組織と事務分掌



(2) 職員 (平成9年3月31日現在)

館長 (非常勤)	神崎 彰利		
副館長	渡辺 亮		
管理係 係長	長嶋 正樹		
主任	中溝 明良		
主事	志田 久仁子		
学芸班 副主幹 (学芸員)	大貫 英明	(考古担当)	
指導主事	山口 一郎	(植物担当)	
主査 (学芸員)	杉本 芳秋	(天文担当)	
主査 (社会教育主事)	守屋 博文	(動物担当)	
主任 (学芸員)	浜田 弘明	(地理担当)	
主任 (学芸員)	加藤 隆志	(民俗担当)	
主事 (学芸員)	笠原 正則	(天文担当)	
主事	方波見 淳	(情報担当)	

主 事 若林 由美 (歴史担当)

主事補 金井 憲一 (地質担当)

*なお、受付案内業務は(財)相模原市都市整備公社に委託し9名が配属され
プラネタリウム投影業務の一部は(株)東急コミュニティーに委託し4名が配
属されている。

2 博物館協議会

(1) 委員 (平成9年3月31日現在)

氏 名	備 考
巢内 則男	市立弥栄小学校教諭
土屋 精一	市立大野南中学校教諭
池田 高明	県立大沢高等学校教諭
平賀 友子	市社会教育委員代表
安藤 二郎	市文化協会代表
香村 紘一	会長・市文化財研究協議会代表
奥野 智	市立小中学校PTA連絡協議会代表
長田かな子	地域史研究家
高橋 秀男	副会長・県立生命の星地球博物館嘱託
的川 泰宣	文部省宇宙科学研究所教授

(2) 会議

開 催 日	お も な 内 容
第1回 平成8年5月15日	平成8年度予算について
第2回 平成8年8月8日	来館者アンケートの結果について 博物館の広報活動について
第3回 平成8年11月13日	市民の学習要求への博物館の役割について
第4回 平成9年2月20日	親しみやすい博物館について

3 施設

(1) 施設概要

- ・敷地面積 9,999.48㎡
- ・構造 鉄筋コンクリート造一部鉄骨鉄筋コンクリート造・鉄骨造
- ・規模 地下1階・地上3階建て
- ・建築面積 5,081.03㎡

・延床面積 9,510.24㎡

(2) 施設管理

- ・施設の設備管理、警備、清掃業務は外部委託している。
- ・消防訓練 平成8年5月28日、10月22日（臨時休館日に実施）

4 予算

平成8年度予算

(単位：千円)

款項目	科目名	本年度予算額	前年度予算額	比較	財源内訳
	40博物館費	999,139	5,899,624	-4,900,485	特定財源 28,400 (特定財源内訳) その他 28,400 一般財源 970,739

節		金額	説明																																						
区分																																									
1	報酬	4,096	博物館の運営及び維持管理に要する経費																																						
8	報償費	9,279	<table border="0"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">経費内訳</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>博物館協議会経費</td> <td>536</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>施設運営費</td> <td>165,028</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(1) 資料収集保存経費</td> <td>6,800</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(2) 資料調査研究経費</td> <td>6,474</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(3) 展示・教育普及事業経費</td> <td>35,830</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(4) プラネタリウム事業経費</td> <td>111,054</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(5) その他運営費</td> <td>4,870</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>施設維持管理費</td> <td>232,251</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>施設維持補修費</td> <td>3,000</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>博物館用地購入事業(債務負担行為)</td> <td>597,500</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>一般事務費</td> <td>824</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">合 計</td> <td>999,139</td> </tr> </table>	経費内訳		1	博物館協議会経費	536	2	施設運営費	165,028		(1) 資料収集保存経費	6,800		(2) 資料調査研究経費	6,474		(3) 展示・教育普及事業経費	35,830		(4) プラネタリウム事業経費	111,054		(5) その他運営費	4,870	3	施設維持管理費	232,251	4	施設維持補修費	3,000	5	博物館用地購入事業(債務負担行為)	597,500	6	一般事務費	824	合 計		999,139
経費内訳																																									
1	博物館協議会経費	536																																							
2	施設運営費	165,028																																							
	(1) 資料収集保存経費	6,800																																							
	(2) 資料調査研究経費	6,474																																							
	(3) 展示・教育普及事業経費	35,830																																							
	(4) プラネタリウム事業経費	111,054																																							
	(5) その他運営費	4,870																																							
3	施設維持管理費	232,251																																							
4	施設維持補修費	3,000																																							
5	博物館用地購入事業(債務負担行為)	597,500																																							
6	一般事務費	824																																							
合 計		999,139																																							
9	旅費	1,345																																							
11	需用費	113,096																																							
12	役務費	1,622																																							
13	委託料	211,788																																							
14	使用料及び賃借料	59,323																																							
17	公有財産購入費	500,000																																							
18	備品購入費	1,000																																							
19	負担金、補助及び交付金	81																																							
23	償還金、利子及び割引料	97,500																																							
27	公課費	9																																							

II 教育普及

1 入館者数

(1) 平成8年4月1日～9年3月31日

総計 125,599人

(2) 入館者10万人達成…平成8年5月19日(日)

該当の家族に、記念品を贈呈した。

(3) 各月ごとの詳細は、次のとおり。

平成9年3月31日現在

相模原市立博物館入館者統計

年	月	入場者総数	プラネ総数	一般投影計	全天周映画	学習投影計	特別展総数	星空観望会	講座講演会	プラネ観覧料	1日平均
1995	11	10,339	4,598	2,127	1,953	518	4,050	0	0	1,467,640	1,148.8
1995	12	13,118	7,070	3,255	2,437	1,378	3,400	0	140	2,187,580	570.3
1996	1	16,429	8,132	4,193	2,805	1,134	0	59	134	2,608,300	684.5
1996	2	20,521	10,406	3,430	2,512	4,464	9,010	66	232	2,298,680	820.8
1996	3	17,988	8,056	3,791	2,981	1,284	5,739	493	330	2,537,320	691.8
1996	4	10,540	5,028	2,565	2,463	0	950	58	0	1,927,300	421.6
1996	5	14,900	6,744	3,176	3,025	543	7,975	127	0	2,476,700	596.0
1996	6	11,237	4,830	2,153	1,507	1,170	3,205	61	251	1,460,920	449.5
1996	7	10,155	5,156	2,187	1,845	1,124	260	96	567	1,453,940	390.6
1996	8	16,262	8,703	5,388	3,315	0	2,761	391	472	3,163,420	602.3
1996	9	8,305	2,969	1,757	971	241	686	29	441	1,078,460	332.2
1996	10	10,550	3,036	1,491	1,120	425	5,901	64	249	1,045,720	422.0
1996	11	12,662	6,190	1,896	1,940	2,354	3,615	69	161	1,443,240	469.0
1996	12	6,904	4,207	931	726	2,550	3,518	36	150	650,800	300.2
1997	1	7,020	3,328	1,634	1,117	577	1,038	54	148	1,097,000	305.2
1997	2	8,776	4,464	1,917	1,426	1,121	2,599	105	371	1,292,820	381.6
1997	3	8,288	3,368	1,754	1,116	498	4,176	147	376	1,096,800	331.5
8年度		125,599	58,023	26,849	20,571	10,603	36,682	1,237	3,186	18,187,120	418.7
累計		203,994	96,285	43,645	33,259	19,381	58,881	1,855	4,022		
7年度		78,395	38,262	16,796	12,688	8,778	22,199	618	836	11,099,520	732.7

2 特別展・企画展

(1) 相模原の昆虫－身近にいる小さな仲間たち－

ア 内 容 相模原とその周辺で見られる、昆虫の標本等の展示

イ 期 間 平成8年4月28日～5月26日

ウ 観覧料 無料

エ 入場者 8,925人

オ 出版物 パンフレット（頒布価格350円）、ポスター

(2) 勝坂遺跡発掘70周年記念特別展「勝坂の民 農耕の民」

ア 内 容 勝坂の土器文化を象徴する顔面取手と、人物埴輪を対比する

イ 期 間 平成8年7月28日～8月31日

ウ 観覧料 大人300円・小中学生100円

エ 入場者 3,021人（うち有料大人1,658人・小人515人）

オ 出版物 図録（頒布価格1,000円・400部完売）、ポスター、チラシ

カ 講演会 8月11日、参加者166人

(3) 開館1周年記念「日本の宇宙開発」

ア 内 容 ロケットや人工衛星の模型、銀河連邦共和国関連の展示

イ 期 間 平成8年11月10日～12月23日

ウ 観覧料 大人300円・小中学生100円

エ 入場者 6,847人（うち有料大人1,437人・小人638人）

オ 出版物 図録（頒布価格1,000円）、ポスター、チラシ

カ 講演会 11月17日、参加者101人

(4) 川と生活－相模川と人々の暮らし－

ア 内 容 かつての相模川と人々とのかかわりを、漁具を中心に展示

イ 期 間 平成9年2月22日～3月23日

ウ 観覧料 無料

エ 入場者 5,485人

オ 出版物 パンフレット（頒布価格200円）、ポスター、チラシ

カ 公開講座 3月2日、参加147人

3 講座

(1) 地理講座「地域の変遷を調べる」

ア 内 容 地形図や航空写真から、地域変化の捉え方を学ぶ

イ 実施日 平成8年7月13日、20日、27日、8月3日（全4回）

ウ 参加人数 延べ97人

(2) 動物講座「相模川の水生昆虫を調べよう」

ア 内 容 自然の村やふれあい科学館周辺の相模川の水生昆虫を調べる

- イ 実施日 平成8年8月10日、11日、24日、25日（全4回）
- ウ 参加人数 延べ72人
- (3) 天文講座「夏休み親子天文教室」
 - ア 内容 天体望遠鏡のキットを作成し、その仕組みや星座について学んだ
 - イ 実施日 平成8年8月17日、22日（全2回）
 - ウ 参加人数 延べ137人
- (4) 植物講座「市域の植物に学ぶⅡ」
 - ア 内容 野外での観察を中心に、植物の生態について学ぶ
 - イ 実施日 平成8年9月8日、14日、22日、28日（全4回）
 - ウ 参加人数 延べ64人
- (5) 歴史講座「古文書を読んでもみよう」
 - ア 内容 古文書解読の初歩について学ぶ
 - イ 実施日 平成8年10月12日、19日、26日、11月2日（全4回）
 - ウ 参加人数 延べ139人
- (6) 開館1周年記念連続講演会「博物館を知ろう」
 - ア 内容 博物館が行う様々な活動や多様性を考える
 - イ 実施日 平成8年11月23日、30日、12月8日、15日（全4回）
 - ウ 参加人数 延べ87人
- (7) 天文講座「彗星」
 - ア 内容 彗星の起源や特徴など、その正体解明に迫る
 - イ 実施日 平成8年12月7日、14日、21日（全3回）
 - ウ 参加人数 延べ105人
- (8) 考古学講座「考古学ってなんだろう」
 - ア 内容 3か年の継続学習を通して、考古学の基礎について学ぶ
 - イ 実施日 平成9年1月12日、19日、26日、2月2日（全4回）
 - ウ 参加人数 延べ240人
- (8) 地質講座「台地のメッセージ」
 - ア 内容 野外観察を交え、相模原台地の生い立ちを探る
 - イ 実施日 平成9年2月1日、2日、15日、22日（全4回）
 - ウ 参加人数 延べ219人
- (9) 民俗講座「地域文化を探る②」
 - ア 内容 相模川について、民俗学や歴史学などの視点から考える。
 - イ 実施日 平成9年3月1日、2日、8日、15日（全4回）
 - ウ 参加人数 延べ256人（前出の企画展公開講座の人数を含む）

4 プラネタリウム

(1) 8年度観覧者合計 58,023人

* 投影内容別は以下記、月別の観覧者については3ページ参照

(2) 一般投影

ア 内容 解説員による季節の星空説明と企画番組で構成(所要約50分)

番組名	投影期間
「太陽」	平成8年3月17日～5月26日
「彗星」	平成8年6月2日～9月16日
「宇宙への夢」	平成8年9月22日～12月23日
「木星飛行38億キロの旅」	平成9年1月4日～3月16日
「金星」	平成9年3月23日～6月8日

イ 投影時間 平日…午後3時50分

土・日・祝日・小中学校長期休み等…午後1時50分と3時50分

ウ 観覧者 26,849人

(3) 全天周映画

ア 内容 大型フィルム使用の映画作品を上映(所要約40分)

番組名	上映期間
「ザ・リビング・シー」	平成7年11月20日～8年4月21日
「アフリカ・ザ・セレンゲティ」	平成8年4月26日～10月20日
「南極大陸」	平成8年10月25日～9年4月20日

イ 上映時間 平日…午後2時40分

土・日・祝日・小中学校長期休み等…午前10時50分と午後2時40分

ウ 観覧者 20,571人

(4) 学習投影

ア 内容 小中学校、幼稚園・保育園の団体観覧用の番組

作品 小学校6年生向け「星の動きと月の影」

小学校4年生向け(8年度新規制作)

幼児向け「うちゅうの七にんきょうだい」

イ 投影時間 事前に利用団体と調整し、主に平日午前中に投影

ウ 観覧者 10,603人

(5) プラネタリウム夜間投影

小中学校の長期休み期間の毎週金曜日に限り、午後6時からプラネタリウムを投影した。投影日数計6日、観覧者数計53人。

(6) 出版物

プラネタリウム案内パンフレット、ポスター…投影番組別に作成

全天周映画案内パンフレット、ポスター…上映番組別に作成

5 星空観望会

晴天時の毎週金曜日の夜間、天体観測室と観測テラスを利用し、観望会を実施した。
8年度は年間26回実施し、延べ1,237人が参加した。

6 情報サービスコーナー

ビデオライブラリーの作品年間視聴本数 計2,360本 (月平均約197本)

7 その他の事業

(1) 夏休みこども学習相談

小中学生を対象に、自由研究や夏休みの宿題についてのアドバイスをした。
平成8年8月27日～29日 延べ19人参加

(2) 機織り実演会

市内に伝わる、機織りの技術を紹介。希望者は実際に機織りの体験をした。
平成8年9月15日、16日 延べ240人参加

(3) 日食観察会

観測テラスでの日食の観察会と日食関連テレビ番組の受信公開を行った。
平成9年3月9日 120人参加

(4) 収蔵資料のミニ展示

特別展・企画展の開催期間以外時に、特別展示室入口前で資料の展示を行った。

内 容	展 示 期 間
講中の共有道具	平成8年6月28日～7月16日
機織りの作品	平成8年9月8日～9月23日
相模原沈澱池のカモたち	平成9年1月5日～1月19日

8 学校利用検討会

小中学校等による効果的かつ積極的な博物館利用を図るために設置している。

(1) 委員 (平成8年度)

氏 名	備 考
井上 満	委員長・大野台小学校教諭
杉崎 久子	谷口台小学校教諭
山田 仁子	清新小学校教諭
広瀬 明美	東林小学校教諭
小国 清	副委員長・由野台中学校教諭
田中 正博	相模台中学校教諭
斎藤 敦	大沢中学校教諭
吉岡 輝明	新町中学校教諭

(2) 会議

開催日	おもな内容
第一回 平成8年6月13日	学校利用アンケートの結果について 教師用引き・改訂版の発行について
第二回 平成8年9月3日	プラネタリウム学校利用番組について
第三回 平成9年1月30日	展示解説書について 小学校4年生向けプラネタリウム番組試写

9 広報・出版

(1) 刊行物

- ア 特別展・企画展の図録・パンフレット 4種(前掲)
- イ プラネタリウム案内パンフレット・ポスター 4種(前掲)
- ウ 全天周映画案内パンフレット・ポスター 2種(前掲)
- エ 常設展示解説書…展示室のガイドブック。オール・カラー、124ページ。
頒布価格1000円で、一般にも販売した。
- オ 調査報告書…3種
研究報告第6集、上九沢笹野とその生活用具、相模川水系の水生昆虫Ⅱ
- カ 博物館学校利用の手引き改訂版
- キ 博物館NEWS(年4回)
- ク 子ども用及び外国語(スペイン語・ポルトガル語・中国語・ハンゲル)パンフレット作成

書名	内容	発行年月	発行部数	備考(価格等)
〈博物館〉				
相模原市立博物館常設展示解説書	博物館の常設展示の案内	9. 1	5,000	1,000
相模原の昆虫	企画展の解説パンフレット	8. 4	1,000	350
勝坂の民・農耕の民	特別展の図録	8. 7	700	1,000
日本の宇宙開発	〃	8. 11	1,100	1,000
川と生活	企画展の解説パンフレット	9. 2	700	200
研究報告第6集	平成8年度に実施した調査等の成果のまとめ	9. 3	700	
上九沢笹野家とその生活用具	〃	9. 3	700	
相模川水系の水生昆虫Ⅱ	〃	9. 3	700	
博物館学校利用の手引き	市内小・中学校団体観覧のための教師用ガイド	9. 3	700	
相模原市立博物館NEWS	博物館の事業案内	年4回	各3,000	

(2) 他の機関等との関連

ア ポスター掲示

前掲の各ポスターを、市各機関・近隣博物館へ掲示を行った。またJR淵野辺・矢部・古淵各駅については、専用掲示板を使用した。

イ 他機関等発行物への告知記事掲載

市各機関で発行する広報媒体へ特別展等の情報を掲載した。

主な内容

広報さがみはら…毎月1日号に星空観望会申込方法を掲載
社会教育ニュース…毎回1ページを「博物館だより」とした

ウ 記事提供

相模原記者クラブ、その他新聞・雑誌社等へ告知記事の提供をした。

主な内容

リクルート生活情報360…毎月、博物館の情報掲載枠を設けた
かながわのミュージアム（県博物館協会刊）…1ページの案内記事掲載
東京ウォーカー2月25日号…天文特別展告知記事を掲載

エ 放送番組ロケ

博物館を紹介する、テレビ・ラジオ番組の取材に応じた。

主な内容

TVK…さがみはらるっくあらうんど7月15日号
フジテレビ…てれび博物館・平成8年12月15日放送
FMさがみ…グリーン情報局・平成8年12月16、17日放送
NHK教育…サイエンスアイ・平成8年12月22日放送
平塚FM…みんなのスタジオ・平成9年2月18日放送

1.0 博物館実習

8年度は開館後初めて、試行的に7、8月に6名を受入れた。受入れ分野は、地理・歴史・考古。実習期間は各2週間だった。

1.1 博物館職員の講師派遣

市内各公民館・小中学校で実施される学級・講座等について、各施設の依頼に基づき博物館職員を講師として派遣した。

Ⅲ 資料管理

1 資料点数 次のとおり。

博物館収蔵資料点数リスト

平成9年4月1日現在

分野	分類	収蔵庫名	収蔵点数	単位	分野計
考古	レプリカ	考古資料収蔵庫	1	点	3,711
	レプリカ	自然・歴史展示室	2	点	
	土器・石器片等	考古資料収蔵庫	69	点	
	橋本遺跡出土土器	考古資料収蔵庫	846	箱	
	橋本遺跡復元土器	考古資料収蔵庫	190	点	
	古淵B遺跡出土土器	考古資料収蔵庫	40	箱	
	中村遺跡出土土器	考古資料収蔵庫	98	箱	
	田名塩田遺跡群出土土器	考古資料収蔵庫	425	箱	
	当麻下溝遺跡群出土土器	考古資料収蔵庫	1,865	箱	
	矢掛遺跡出土土器	考古資料収蔵庫	95	箱	
矢掛遺跡復元土器	考古資料収蔵庫	80	点		
歴史	教科書等	古文書収蔵庫	3,157	点	29,671
	古文書等市史資料	古文書収蔵庫	4,747	点	
	古文書等市史資料	特別収蔵庫	21,674	点	
	購入資料	特別収蔵庫	93	点	
民俗・地理	民俗・生活資料	生活資料収蔵庫	10,200	点	15,402
	軍事資料	大型資料収蔵庫	421	点	
	地図・写真資料	図面保管庫	4,781	点	
地質	化石資料	地質資料収蔵庫等	137	点	923
	岩石資料	地質資料収蔵庫等	122	点	
	テフラ資料	地質資料収蔵庫等	167	点	
	ボーリング資料	地質資料収蔵庫	323	点	
	砂礫・泥流堆積物資料等	地質資料収蔵庫等	101	点	
	参考資料	地質資料収蔵庫	73	点	
動物	魚類	液浸標本収蔵庫	40	点	15,391
	昆虫類	動植物資料収蔵庫	15,239	点	
	小動物等	液浸標本収蔵庫	99	点	
	鳥類	動植物資料収蔵庫	9	点	
	哺乳類	動植物資料収蔵庫	4	点	
植物	乾燥標本等	動植物資料収蔵庫	7,990	点	7,990
天文	スライド等	フィルム収蔵庫	2,032	点	2,032
二次資料	図書・報告書等(詳細は別添)	市民研究室等	19,511	点	22,756
	歴史関係図書類	古文書収蔵庫	3,245	点	
合計			97,876	点	

館内収蔵美術品(社会教育課・市民会館)

分野	分類	収蔵庫名	収蔵点数	単位	分野計
美術品	絵画	美術品収蔵庫	369	点	431
	彫刻	美術品収蔵庫	6	点	
	書	美術品収蔵庫	56	点	

二次資料(図書・報告書等)点数リスト

平成9年4月1日現在

市民研究室			
考古		4,149	点
歴史		4,417	点
民俗		1,353	点
地理		1,036	点
地質		806	点
動物		723	点
植物		259	点
芸術		556	点
博物館		2,258	点
計		15,557	点

天文研究室			
天文		309	点
計		309	点

情報コーナー			
図書		3,555	点
ビデオテープ		90	点
計		3,645	点

合計		19,511	点
----	--	--------	---

2 資料収集・保存

分野	おもな内容
考古資料	・収蔵資料の整理と鉄器処理の実施。寄贈土器や石器の受入れ。
歴史資料	・新規収集資料を含む、資料の整理。
民俗資料	・基本カード未作成資料の整理作業 ・収集民俗資料 445点。
地理資料	・民俗・生活資料及び、軍事史資料分類体系の見直し。 ・収集生活資料 164点、軍事資料 243点
動物資料	・収集動物資料の整理
植物資料	・採集植物標本の整理 320点。菌類及び種子標本の整理。
地質資料	・市内及びその周辺の地質資料の収集。
天文資料	・星雲・星団・彗星・太陽画像の撮影。 ・パソコン通信による、国立天文台からの画像収集。

3 8年度購入資料

分野	内 容
歴史資料	関八州図、相模国全図、甲斐国絵図
民俗資料	勸農業書養蚕絹篩上・下
学術雑誌	考古学ジャーナル、日本歴史、民具マンスリー、人文地理、月刊むし地質学雑誌、天文月報等の専門雑誌（すべて市民研究室で開架した）

4 受入れ資料の燻蒸

7月16日～18日 と2月12～15日、洗浄乾燥室にて実施した。

IV 調査研究

調査分野 及び調査者	内 容
考古資料の調査 大貫 英明	・展示資料の二次資料化（スライド化） ・北相模（県北部）の板碑集成
歴史資料の調査 若林 由美	・図書館から移管された、市史資料約2万5千点のうち、約5千点についての確認・把握作業
民俗資料の調査 加藤 隆志	・企画展実施に伴う、周辺博物館の資料調査と、相模川・多摩川等の漁具調査 ・下溝・古山地区の生活聞き取り調査の継続 ・寄託されている農業記録資料の解説。
地理資料の調査 浜田 弘明	・地図資料の調査…県で作成・保存している相模原関係の地図についての調査と目録化

	<ul style="list-style-type: none"> ・資料購入に伴う調査…購入資料に関する鑑定を行った ・特別展実施に伴う調査…諸機関で所蔵している地図の調査
動物資料の調査 守屋 博文	<ul style="list-style-type: none"> ・相模川水系水生昆虫生息調査…水生昆虫の採集と標本化 ・昆虫生息調査…市域の昆虫類の生息状況を明らかにした
植物資料の調査 山口 一郎	<ul style="list-style-type: none"> ・市域の植物分布について把握した
地質資料の調査 金井 憲一	<ul style="list-style-type: none"> ・市内及びその周辺の地質資料と収集資料の調査分析
天文資料の調査 杉本 秋芳 笠原 正則	<ul style="list-style-type: none"> ・冷却CCDカメラによる、太陽スペクトル画像取得試験

平成8年度相模原市立博物館年報

平成9年4月1日

相模原市立博物館